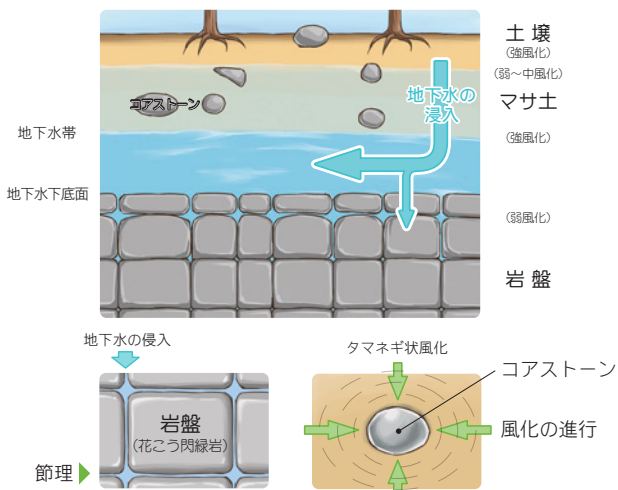


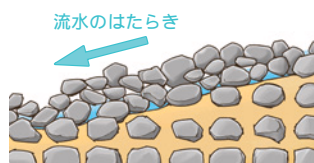
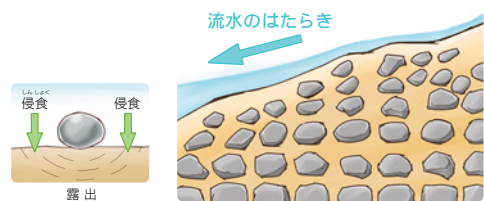
大きな岩がゴロゴロと広がっているのが岩海です。どうやってできた？

地下水による風化がつくった

地表近くで、岩の割れ目（節理）に沿って地下水が侵入します。水のはたらきによって、節理から岩盤の真ん中に向かって風化（マサ土化）が進みます。その時、風化せずに残った芯の部分がコアストーンです。



マサ土が流水によって除去されると、風化せず残っていたコアストーンが折り重なるように地表に現れて、岩海をつくります。地表では風化されにくくなり、長い間岩石のまま保存されます。



国天然記念物 久井岩海

National Natural Monument KUI GANKAI



府中市の矢野岩海とともに天然記念物に指定された久井岩海は、三原市の最高峰宇根山（標高 699m）の山腹（標高 480m～590m）にあり、「ごうろ」とも呼ばれています。傾斜のゆるい谷間にそって、直径 1m～7mの大きな岩（岩海礫）が重なり合って長く带状に続いており、花こう岩類の風化・侵食作用を示すものとして学術上貴重なものです。



- 名称 久井・矢野の岩海
- 指定 昭和39(1964)年6月27日
- 所在地 広島県三原市久井町吉田
- 指定基準 風化及び侵蝕に関する現象
- 指定面積 約22ha (223,419㎡)

<注意事項>

- 岩の上は滑りやすく危険です。
- 岩石や動植物の採取など、現状を変更する行為は文化庁長官の許可が必要です。



歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業

国天然記念物
National Natural Monument

久井岩海

KUI GANKAI

大きな岩がゴロゴロ
どうやってできた？

久井岩海のお問合せ

三原市教育委員会文化課 TEL 0848-64-9234

発行：令和4年3月18日

歴史生き生き！ 史跡等総合活用整備事業

この事業は久井岩海保存整備事業として、平成30年度から令和3年度まで、文化庁の「歴史生き生き！ 史跡等総合活用整備事業」補助を活用して整備を行いました。

久井岩海の価値や魅力を多くの市民が享受できることを目的として、わかりやすいサインの設置、丸太階段の新設やトイレの新設を行いました。

●年度ごとの事業内容

年度	内容
平成30年度	整備基本計画の策定・境界測量
平成31年度	サイン実施設計・境界測量
令和2年度	サイン工事・丸太階段等実施設計 トイレ実施設計
令和3年度	丸太階段等工事・トイレ工事

久井岩海は、天然記念物に指定される前は、薪や落ち葉を採取したり牛を放牧したりするなど人々が里山として利用していました。

銭亀ごうろや大ごうろでは、岩海が観察しやすいように木や草を定期的に取り除いているので、かつて里山として利用していた頃の様子に近い状態となっています。

●銭亀ごうろ



写真提供：岡田 清孝 氏

眺望スポット



▲ 銭亀ごうろと南西方向の山々

●中ごうろ

中ごうろや小ごうろでは、岩海上に木や草が生育した自然に近い様子を見ることができます。



●大ごうろ

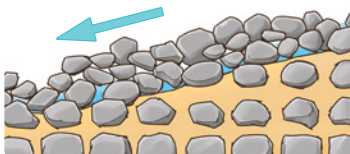
大ごうろは迫力ある巨大な岩海礫を多く観察できます。



水が見えないのに水の音が聞こえる？水音峡

目を閉じて、耳を澄ませてみてください。岩の間から水の流れる音が聞こえてきます。これは岩海の底を流れる水(底流)の音です。

流水のはたらき



●バイオトイレ(新設)



●サイン(更新・新設)

